

有機農業の取組 No.13 農業生産法人 吾妻旬菜株式会社 令和7年10月現在

<基本情報>

所在地：長崎県雲仙市

<農場概要>

- 全て有機 J A S 認証ほ場 9 h a (露地野菜)
- 地元の運送会社と連携し、冷蔵トラックで輸送。高い鮮度を維持して有利販売。



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 40年ほど前に3名で農薬不使用の栽培を始め、徐々に仲間が増えていき、有機農業研究会を発足。その後、更なる飛躍を目指すために、平成19年に「吾妻旬菜株式会社」として法人化。
- 平成13年(2001年)に有機 J A S 認証を取得。

<販売について>

- 販売先は法人化前から取引がある関西方面及び九州方面。
- 地元の運送会社の冷蔵トラックで搬送することで、翌日には消費地に到着し、高い鮮度を維持した状態で有利に販売することが可能。
- 根菜類をある程度のロットにまとめて送ることで、運送経費を削減。

<収量・品質について>

- 手間をかけても慣行栽培に比べ7~8割程度。
- 作物の生育に最も適した旬の時期に栽培して、品質の向上を図っている。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
周辺の雑草管理、高畝による排水対策、株間を広くし風通しを良くする、などにより病害虫の発生を抑制。
- **雑草対策**
バーナーによる除草、管理機による除草、黒マルチによる雑草対策を実施。
- **土づくり**
地元ブロイラー飼養農家から出る鶏糞に米ぬかを混ぜた堆肥の投入。豆科植物やソルゴーなどの緑肥の導入。

<苦労しているところ>

- 労働力の不足。
- 近隣ほ場でのドローン防除等からのドリフト対策。

<現場の課題>

- 輸送費が高騰することへの対応。

<今後の対応>

- 地元での販売先の確保、消費者との交流。
- 地元住民への有機農業の理解促進。



【お問合せ先】 TEL.0957-38-6710